



木更津市の木更津港で15日夜、「木更津恋物語」

澄み切った夜空彩る

木更津で2月まで

恋人の聖地で冬花火

冬花火」が打ち上げられた。約300発が冬の澄み切った夜空を彩り、親子連れやカップルを魅了した。

恋人の聖地に選定されている木更津港の歩道橋「中の島大橋」をPRしようと、市などでつくる実行委が2014年から始めた催し。今回は2月9日まで、毎週土曜日（12月29日と1月5日を除く）の午後6時から約5分間、打ち上げる。

橋の近くにある恋人の聖地のモニュメント周辺には多くの観客が集まり、カメラを構えて鮮やかな大輪を見上げた。千葉市中央区から訪れた吉村理紗さん（32）は「空気が澄んでいて良かった」、長男の勇人君（6）

は「とてもきれいな冬の花火を楽しんでいた。

最終日の2月9日は内港公園で、音楽に合わせて打ち上がる花火を鑑賞できる。